

福島県立郡山北工業高等学校
同窓会報

平成12年2月25日

第50号

発行所／〒963-8052

福島県郡山市八山田二丁目224番
福島県立郡山北工業高等学校同窓会
8024(932)1199 国024(935)9849

発行者／増子 久治
編集者／大河原 勇一

発行部数／20,000部

2000



CONTENTS

会長の挨拶、新会員の言葉(卒業生)――	2
校長の挨拶、定時制だより(定時制教頭)――	3
平成11年度定期総会報告――	4
支部だより――	5
母校近況――	6
(生徒会だより、全日制、定時制、部活動等の活躍)	
母校近況(進路状況)――	7
郡山北工各科紹介――	8
平成10年度決算報告・基本金報告・新会員報告	10
平成11年度同窓会役員名・全会員の人数等その他	11
事務局だより――	12

同窓会定期総会開催のお知らせ

平成12年度定期総会を下記のよう開催いたします。

- 日 時／6月10日(土) ●午後5時30分より 総会
●午後6時30分より 懇親会
 - 場 所／郡山ビューホテル(郡市山中町3-1 TEL 024-924-1111)
 - 会 費／5,000円(平成11年度卒業生は3,000円)

*振込手数料は各自負担お願いいたします。

※詳細については同窓会事務局へお問い合わせください。

同窓会事務局(郡山北工内) TEL.(024) 932-1199 FAX.(024) 935-9849

多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

参加は会員であれば自由ですので同窓生・同級生・会社の同僚等お誘いのうえ多数参加されますようご案内申し上げます。

会長のあいさつ

同窓会会長 増子 久治



希望したいと考えます。

卒業され、新同窓会員となられた皆様には、同窓会を代表し、心から歓迎申し上げます。

就職される皆さんには、今までにない狭き門であったことと思います。

将来を考えよう

同窓会会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

また、同窓会活動に多大なる協力、ご支援を頂き、感謝と御礼を申し上げます。

今年は記念すべき2000年です。激動の20世紀を経過し、これから迎える21世紀には安全、安心の世界平和を祈念しますが、現在も世界各地において紛争が起きていることは、とても残念です。

また、政府発表で、『景気は底をうち、緩やかに回復基調』と言われて間もなく一年になろうとしておりますが、それは、一部業界や一部企業のことではないでしょうか。景気は一段と厳しさを増した感がするのは、私だけでしょうか。

今年の干支は辰です。まさに昇竜の如く、景気の上昇を念願するところです。一日も早い景气回復を

当然のことながら、各企業とも不況の影響を受け、人余りの状態で、最も厳しい局面に立たされているといふことです。

この様な時期にあって、進路指導あるいは担任の先生を含め、多くの先生方が企業の関係者の皆様に頭を下げ、採用依頼なさったことを忘れてはいけないと私は思いますし、自分の実力だけで採用されたと勘違いしないで頂きたいと思います。なかには、学校、先生をはじめ、同窓会、OBの就職先など、永年に渡る付合いの中から、採用を決定していくべき企業も多かつたことを自覚しました。

そこで同窓会員の皆様に考えて頂きたいと思います。就職後はこのことを念頭に、自分から積極的に行動し、先輩の皆さんに一日も早く近づけるよう努力して頂き、入社後、自分の都合で短期間で辞めるよう

な事は慎んで頂きたいと思います。また、専門学校を含め進学される皆さんは、保護者の皆様の経済的負担と貴重な時間を費やす訳です

から、物見遊山的な考えは持たず、学んだ事が身に付くよう励んでください。

卒業生全員が、本校で学んだ事に創意工夫を重ね、長年培われてきたチャレンジ精神で果敢に挑戦し、活躍されるよう期待するどころです。

また話を学校の方へ戻します。

福島県内高校は、県教育委員会の方針や少子化に伴い、男女共学や統廃合が進行することでしょう。郡山市内でもすでに郡山女子高校が郡山東高校になり、安積女子高校も校名変更を余儀なくされているのが現状です。

我が母校、郡山北工業高校も例外ではありません。前述の通り少子化に伴い、平成18年度までに県内工業高校として残されるのは、郡山、福島、会津、いわきの各市に校舎と決定されております。このままで

30数年の時を刻んだ本校定時制の灯も、間もなく消えようとしておられます。また、本校よりはるかに長い歴史と伝統のある校名ですら変更される時代です。これから先を見つめたとき、将来、県や郡山市を代表する工業高校として、皆様全員で、もう一度考えてみてはいかがなものでしょう。皆様のご意見をお待ちしております。

昨年は厳しい経済状況のため、私達も大変頭を悩ませた1年でした。とはいっても、この不況の嵐の中、他校との比較においてはまだまだ恵まれた

例年になく穏やかで温かい冬が過ぎ、いよいよこの母校である郡山北工業高等学校を卒業する時期を迎えました。それと同時に、多数の皆様が活躍される同窓会へ入会できる事を大変嬉しく思います。

30数年の時を刻んだ本校定時制の灯も、間もなく消えようとしておられます。また、本校よりはるかに長い歴史と伝統のある校名ですら変更される時代です。これから先を見つめたとき、将来、県や郡山市を代表する工業高校として、皆様全員で、もう一度考えてみてはいかがなものでしょう。皆様のご意見をお待ちしております。

最後となりますが、これからも、

同窓生のための同窓会となるよう努力して参る所存であります。会員の皆様はじめ、関係各位の「指導、鞭撻」宜しくお願い申し上げます。

昭和52年、郡山工業、郡山西工業が統合され、現校名となつて今日に至りました。現校名に決定するには糾余曲折があつたと、当時の関係者の方々より聞き及んでおります。しかし、皆様すべてに問いたいと思います。郡山市を代表するただ一校の工業高校に「北」は必要なのでしょうか。私の様に50才を過ぎた同窓会員にはあまり関係ありませんが、これから卒業する方々には大きい関係ある事と考え、校名について上程したいと思います。

昭和52年、郡山工業、郡山西工業が統合され、現校名となつて今日に至りました。現校名に決定するには糾余曲折があつたと、当時の関係者の方々より聞き及んでおります。

しかし、皆様すべてに問いたい

新会員のことば
新会員代表 電子科 石川 渉



増子 久治

T 963-0111
郡山市安積町荒井字下北井前4-1
田村通信防災工業株
FAX 024-946-2875

ここに同窓会員の皆様に考えて頂きたいと思います。

これから私達は更なる希望を胸に、就職、進学とそれぞれの選んだ未来へ向けて歩き出します。本校で培つた精神力と忍耐力を加え、これからは一人の社会人として責任と自覚を持ち、各方面で活躍される先輩方の様に、世の中に大きく貢献できる人間を目指し、日々努力しています。

学校長あいさつ

校長 猪狩 次夫



く思っております。これも偏に同窓生各位の立派な御活躍と後輩たちに対する温かい御配慮の賜と衷心より感謝申し上げる次第であります。

一方、四年制大学を始め上級

昨年に続いて大変穏やかな新春を迎えたが、皆様方には御健健にて御活躍のこととお喜び申し上げます。新しきミニニアム二千年が皆様にとって素晴らしい年でありますようお祈りいたしております。また、日頃は陰に陽に温かい御支援を賜り誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

さて、長引く不況で雇用問題、特に新規卒業者の内定状況がますます深刻化しておりますことは、マスコミ等でも度々取り上げられております。

本校においても、しばらくの間訪問を実施するなど、職場開拓に積極的に取り組むとともに就職希望生徒に対する進路指導の徹底に努めてまいりました。

その甲斐あってか、厳しい中であってもほんの実績を確保することができ大変うれし

く思っております。これも偏に同窓生各位の立派な御活躍と後輩たちに対する温かい御配慮の賜と衷心より感謝申し上げる次第であります。

部活動関係では紙面の関係

で多くは語れませんが、バレー、ボル、サッカー、野球の全国大会に上げることができました。中でも、二名の国立大学（岩手、宇都宮）合格者がでたことは、しばらくぶりの快挙と喜んでおります。

母校の近況、後輩たちの諸活動については、まず第十一回全日本ロボット相撲大会での優勝があります。これは天皇誕生日である十二月二十三日、両国の国技館で行われた全国大会でなみいる強豪を土俵に沈めて優勝、見事第十一代横綱となつたもの

です。三月には、アメリカ遠征が予定されているとのことで、この機会に北工の名を是非世界に轟かせてほしいと願っております。

ロボット相撲は機械科の生徒でしたが、昨年は情報技術科の生徒も全国高校プログラミングコンテストで最高位の優秀賞を獲得しました。

すが、いずれも工業技術に関わる工業高校ならではの快挙で、この上なくうれしく思っております。今後も出来るだけ多くの生徒が物づくりに取り組み、いろんな課題やコンテストに果敢に挑戦して行ってほしいと願っております。

一方、四年制大学を始め上級学校への進学についても、昨年並み、あるいは昨年以上の成果を上げることができました。中でも、二名の国立大学（岩手、宇都宮）合格者がでたことは、しばらくぶりの快挙と喜んでおります。

今年度より普通科の1年生が入学、女子生徒も2名入学、今までとは違った活動部において後輩たちは精一杯あと二歩の活躍など、すべての運動部において後輩たちは精一杯頑張っております。吹奏楽、放送、写真等、文化部の活動活躍も同様で、特に吹奏楽部のマーチングバンドは人気があり、中学校をはじめ市や地域におけるイベントへの出場依頼も度々です。

以上、母校の近況の一端を紹介し、皆様方の一層の御健勝、御発展をお祈り申し上げ御挨拶をといたします。

郡山駅西口ビルの工事もすすみ、建物が姿を現わしました。平成13年4月には現1年生と新1年生が、そちらに移籍します。来年度は1年から4年までそろそろ最後の年となります。皆様に色々な面でご迷惑をかけられることと思いますが、よろしくお願い申し上げます。

「定時制大会で活躍」 定時制教頭 松浦 健一



総会で挨拶する校長

最新設備の工場で、より充実したメンテナンスをめざします。

民間車検場

教職員共済・全労災・自治労共済指定工場

株式会社 三善自動車工業

〒963-8061
代表取締役 渡辺善二郎
(昭和41年度機械科卒)
福島県郡山市富久山町福原字中田14番地
(024) 922-5088代 FAX922-5625

オークラ ホテルズ & リゾーツ
Hotel Hamatsu

代表取締役社長 濱津 輝旺
企業内支部長 岩崎 洋一
(昭和61年度建築科卒)

福島県郡山市虎丸町3番18号
(024) 935-1111

IS
春日設備工業株式会社

代表取締役 春日 力
(昭和40年度建築科卒)

須賀川市堀底町18
TEL (0248) 76-2131 (代) FAX (0248) 76-2132

平成11年度 同窓会定期総会報告

出発の時でありますと挨拶し、野球部OB会の添田善一郎氏が40名の会員を誘ってくれた事について御礼を申し上げました。また、基金の積み立てが財政面で今年度は出来ないことをお詫びし、3年以内には正常にする事を報告致しました。

平成11年度 同窓会定期総会報告



会長増子久治

平成11年度の同窓会定期総会は、平成11年6月12日（土）午後7時より予定から1時間遅れて郡山市虎丸町のホテルはまつに於いて開催されました。来賓、会員合わせて約230名の出席がありました。

副会長の宗像俊郎氏が開会

猪狩次夫氏より、インターハイ県予選や定時制の定通大会など学校の近況を報告し、詳しいことや職員の移動については資料に載せてあるので、時間の関係上省略させて頂きたいと陳べて報告に代えさせた。また、役員改選の年に当たり、会長・副会長・幹事の前役員留任の原案を事務局より提案して承認されました。

「会長挨拶」

増子久治氏が同じ会場で行われていた結婚式が遅れたために総会が遅れることについてお詫びし、列席の皆様に御礼を申し上げました。続いて総会は1年間の締めと同時に

副会長の宗像俊郎氏が開会御禮と発展を申し上げると挨拶を頂きました。

「支部長挨拶」

東京・日立・水戸の各支部を代表して東京支部長の小野

「講演」

斎藤重千代先生（元郡山北工業高校校長）が、前年度講

寺昭氏より挨拶を頂きました。

まず総会の準備に当たられた方々に御礼を申し上げた後、会員の約1割りの方が還暦を迎えるので、そういう方が、同級会とか同窓会に心を寄せていただければ一段と活性化されると陳べられ、東京支部の近況を報告された後、各支部の参加者を紹介されました。

引き続き議長選出、書記の任命の後議事に移りました。

「議事」

平成10年度の庶務・決算・会計監査の報告を行い、特に質疑もなく承認されました。

続いて事務局より平成11年度事業計画案の説明、予算案が提示され承認されました。

また、役員改選の年に当たりますが事務局一任との声があり、会長・副会長・幹事の前役員留任の原案を事務局より提案して承認されました。

「副会長挨拶」

副会長の滝田孝太郎氏が閉会を宣言し無事終了しました。



斎藤重千代先生

郡山工業高校の敷地を広げるために土地を賣うという事で、一部の卒業生に募金して迷惑をかけてしまった事をお詫びし、日頃の御礼を申し上げて講話を終わられました。

「懇親会」

講演終了後に会長、学校長から挨拶を頂き、続いて来賓のPTA会長の藤田清志氏、相談役の植田英一氏にも挨拶を頂いて、同窓会顧問の先崎一郎氏の御発声で乾杯致しました。



支部だより

東京支部



東京支部長
小野寺 昭

二〇〇〇年の幕が開き、本年は20世紀の最後の年である。次の21世紀の歩みの大切な年であり、世紀の節目をこの瞬間に共有でき、新春を迎えたことを心からお慶び申し上げます。

の思いで非常に残念でなりませんでした。年が明けた今年は日立支部創立45周年を迎える年でもあり、昨年の分を取扱す意味でも支部総会を盛大に開催すること予定にしておりますので宜しくお願ひ致します。

A black and white portrait of a man with glasses, wearing a suit and tie. He is identified as Hiroshi Matsumoto, the head of the Mito branch.

ク、各支部等の話しだに花が咲き時間の経つのを忘れて愉快に楽しく談笑しました。

最後に年少者の水戸ブロックの渡邊（21才）君による郡山北工高同窓会本部東京支部白立支部・水戸支部の益々の発展と会員皆様方の健康及び水戸支部10年後の50周年記念総会開催を祈願し、

水戸支部



水戸支部長
八代 正雄

で同窓会本部・学校側及び各支部から暖かいご指導・鞭撻を頂き毎年開催して頂いた支部総会を中断することは断固の思いで非常に残念でなりませんでした。年が明けた今年は日立支部創立45周年

東海ブロックの紹介と会員紹介、40年の歴史の数々の懐かしい思い出(郡工・郡西工・郡北工、古今の故郷、先生方、各ブロック、各支部等の話)と話に花が咲き時間の経つのも忘れて愉快に楽しく談笑する

日立支部



日立支部長
藍木 勲

東京支部総会小野寺支部長は平成十一年六月二十六日(土)、東京・上野の精養軒において開催された。来賓、会員で約六十名弱の出席があった。母校から、猪狩次夫校長、増子久治同窓会長、宗像俊郎副会長、大河原勇事務局長、浦井照夫事務局次長、日立支部より佐藤朝勝(副支部長)に参加をいただき盛大に行われた。

在住功効者知事文部省を受賞・昭23群馬県は、所用で欠席され祝電をいたしました。限られた時間の中で懇親を深め、またの再会を約し盛会のうちに閉会いたしました。

(東京支部事務局長 山口 毅光記)
在住功労者知事文部省を受賞昭2群馬県(山口
卒)は、所用で欠席され祝電をいただき
披露した。限られた時間の中で懇親を深め、またの再会を約し盛会のうちに閉
会した。

催しました。
当日は10数名の参加を頂き、目出度くご榮転した方やご結婚をした方など6話や情報交換がありわきあいあいの中に散会しました。

当日は10数名の参加を頂き、目出度くご榮転した方やご結婚をした方などでの話や情報交換がありわきあいあいの内に散会しました。

今年度も厳しい企業環境と思われますが、先述の通り日立支部創立45周年を迎えるので学校側、同窓会本部との連携を密にし活発な同窓活動が出来れば良いと考えております。

会長・渕田晶会長・宗像副会長・日
支部・荒木支部長・村上事務局長・七
顧問・東京支部・小野寺支部長 計 10
名のご来賓を頂き、会員 32 名 総計 42
名出席で盛大に開催しました。

り上がり、夜中の10時40分にお開きとし、散々午後家路に急ぎました。

翌朝（6日）9時頃八代支部長が増子同窓会会長・滝田副会長・宗像副会長をホテルまで迎えに行き、世界にはばたこうとしているひたちなか常陸那珂港の北埠頭を案内し、増子会長・滝田副会長・宗像副会長とお別れし帰路に着きました。

日頃は、支部に対するご支援、ご協力を賜り、また、ご多忙の中ご出席をいただき、誠にありがとうございました。ただ、誠にありがとうございました。お礼申しあげます。

小野寺支部長の挨拶に始まり、来賓の猪狩校長・増子会長から、それぞれ母校の概況報告や今後の抱負、対応さらには、課題への取り組みなどについてあいさつがあった。

平成11年は毎年恒例となつております。日立支部総会は諸般の事情により開催を見送りました。日立支部会員の多くは(株)日立製作所及びその関連企業で働いております。しかし、昨年度の各企業社業績が芳しくなく日立支部総会を開催するには相応しくない環境であると判断し延期したものであります。前年度ま



日立支部大みか事業所会員による懇親会



水戸支部総会
山崎前支部長
感謝状贈呈

生徒会だより

生徒会顧問 吉田 健

今年度の生徒会活動状況として五・六月の高校総体予選では多くの部が県大会に駒を進めました。七月の校内体育大会は天気に恵まれ各クラス思う存分熱戦が繰り広げられました。夏の全国高校野球福島県大会では準々決勝まで勝ち進みました。

九月の役員改選では新生徒会長に環境二年の渡邊拓磨以下13名の新役員を迎えることができました。十月には第一回福島県産業教育フェアをビッグパレットで開催し、新旧役員、関係生徒が展示、ロボット大会等、役員・選手などで活躍していました。

十一月のミニ文化祭では各クラス、各様の出し物で盛り上りました。高校サッカー選手権大会は惜しくも準決勝で敗れてしまいました。また、全国高校生プログラミングコンテストで優秀賞等を獲得、などの活躍もありました。

十二月にはスピードスケート部が県総体で優勝し全国大会

に出場を果たしました。また、ロボット相撲大会では全国優勝を果たしアメリカ場所への参加も決まりました。西暦二千年を迎えて、来年度の更なる北工生の活躍を期待します。



(サッカー部)



第81回全国高校野球選手権福島大会H11.7/10(野球部)

平成11年度部活動大会成績報告

〈全日制〉

野球部 顧問 福田 後彦

部員数58名と県内の公立高校では、5本の指に入る人数になりました。素直で何事にも一生懸命取り組む部員達で、指導者も毎日楽しく部活動させてもらっています。

昨年の夏の大会は、3年連続開幕戦を勝利で飾り、シード校を破るなど劇的な戦いをしてきました準々決勝で敗けてしまましたが、15年ぶりのベスト8に進出することができました。現チームも昨年以上の力を持っていていますので、2度目の甲子園に向けて頑張りたいと思います。

・春季東北地区高校野球県中地区大会 出場
・県中地区高校野球選手権大会 出場
・全国高校野球選手権福島大会 ベスト8 第3位
・秋季東北地区高校野球県中地区大会 出場
・秋季東北地区高校野球福島県大会 出場
・郡山市長旗争奪高校野球大会 出場
・県中地区高校野球1年生大会 第3位

サッカーボーイズ 顧問 佐々木 勝則

ここ最近、県内では最高の部員数を誇り、毎年90~100名の部員で活動し、施設に恵まれた良い環境の中で、全国大会出場を目指し日々練習に励んでいます。今年も後一歩のところでの悔しい思いをしましたが、着実にチームのレベルは高くなっています。全国大会で活躍できるよう頑張っていきたいと思います。

OBOの皆様、是非ラブに足を運んでもらい、選手選手に叱咤激励をして頂ければと思います。

・福島県高校体育大会 ベスト8
1回戦 3-1 相馬高校
準々決勝 0-1 蔵城高校 (優勝)
・高校サッカー選手権大会 第3位

2回戦 2-0 尚志高校
3回戦 5-0 福島商業
4回戦 3-0 福島高校
準々決勝 2-1 福島東高校
準決勝 0-1 郡山商業
・新人戦県大会 ベスト8
1回戦 3-1 学法福島
2回戦 0-0 (PK4-3) 福島工業
準々決勝 0-2 蔵城高校

バレーボール部 顧問 増子格

県高校体育大会県南地区大会(5月) 第1位
県高校体育大会県大会(6月) 第3位
県総合体育大会県南地区大会(6月) 第1位
県総合体育大会県大会(7月) 第3位
県南1年生大会(8月) 第1位
県南総合選手権大会(9月) 第5位
新人戦県南地区大会(11月) 第3位
新人戦県大会(12月) 第3位
FTV杯春の高校バレー大会(2月) 第2位

ソフトテニス部 顧問 小澤 澄

日々練習に励んでいる生徒諸君に一言。あらゆる可能性を秘め、どんな不遇の時でも、「逆転の発想・可能性」を信じてやまぬ努力をすることが、ソフトテニスの達人、人生の達人だということを私に教えてくれました。あと一本でゲームセット、そんな時、片眼をつぶりいや両眼を閉じて、耳をふさぐ私と裏腹に灰色からパラ色のコートにかえってくれました。いかなる荒波にも耐え可能性を信じての経験は、これから的人生を希望あるものにしていくでしょう。

・第45回インターハイ地区予選 ベスト8
山邊・三本宮 第3位
松崎・畠 平成11年度インターハイ
松崎・畠 第3位
・第37回新人JSC地区大会 第3位
松崎・淡尾

水泳部 顧問 田中潔

ここ4年間は団体種目での東北大会出場も定番になりました。県大会は総合入賞も何度かになりました。個人競技の色彩が強いスポーツではありますが、団体種目での上位大会出場はチーム全体の活気を帯びてきます。特に今年度は片山君(400M自由形)の東北大会での決勝進出が特筆すべき事だったと思います。

・県高校体育大会
400M自由形 片山亮(化3-1) 第3位
200M自由形 斎藤憲生(子1) 第6位
400M自由形 片山亮(化3-1) 第2位
200M背泳ぎ 相楽和宏(環1) 第6位
400Mドリーリー(相楽、大内、斎藤、片山) 第5位
400Mリレー(相楽、伊藤、片山、斎藤) 第6位
800Mリレー(斎藤、片山、相楽、日下部) 第5位

・東北大会
200M自由形 片山亮 第11位
200M自由形 斎藤憲生 予選第2位
400M自由形 片山亮 予選第6位
400M自由形 片山亮 決勝第7位
200M背泳ぎ 相楽和宏 予選第32位
400Mドリーリー(相楽、大内、斎藤、片山) 予選第23位
400Mリレー(片山、斎藤、相楽、伊藤) 予選第19位

・県総体
500M自由形 片山亮(化3-1) 第7位
400M自由形 片山亮(化3-1) 第2位
100Mバタフライ 斎藤憲生(子1) 第4位
200M背泳ぎ 相楽和宏(環1) 第5位
100M平泳ぎ 大内佑高(環2) 第4位
400Mドリーリー(相楽、大内、斎藤、片山) 第5位
400Mリレー(片山、斎藤、石塚、相楽) 第4位

写真部 顧問 伊藤 裕隆
今年度の写真部の活動には活気が感じられ、今までになくすばらしい結果を残すことができました。環境システム科2年、國分淳志君の作品「弟」が県の代表として「第23回全国高等学校総合文化祭」に出品され、さらに第3位に値する「奨励賞」を受賞しました。運動部に較べて文化部の活動は地味な感じがしますが、ようやく日々の努力が認められました。他の文化部と同じように多くの生徒が在籍しておりますが、1人でも多くの生徒が実際の活動に参加して、充実感を持って卒業できればと思っております。

第23回全国高等学校総合文化祭(國分淳志) 奨励賞受賞
柔道 7位
400M自由形 片山亮(化3-1) 第2位
100Mバタフライ 斎藤憲生(子1) 第4位
200M背泳ぎ 相楽和宏(環1) 第5位
100M平泳ぎ 大内佑高(環2) 第4位
400Mドリーリー(相楽、大内、斎藤、片山) 第5位
400Mリレー(片山、斎藤、石塚、相楽) 第4位

写真部 顧問 伊藤 裕隆
今年度の写真部の活動には活気が感じられ、今までになくすばらしい結果を残すことができました。環境システム科2年、國分淳志君の作品「弟」が県の代表として「第23回全国高等学校総合文化祭」に出品され、さらに第3位に値する「奨励賞」を受賞しました。運動部に較べて文化部の活動は地味な感じがしますが、ようやく日々の努力が認められました。他の文化部と同じように多くの生徒が在籍しておりますが、1人でも多くの生徒が実際の活動に参加して、充実感を持って卒業できればと思っております。

第23回全国高等学校総合文化祭(國分淳志) 奨励賞受賞

〈定期制〉

県定通体育大会

団体
ソフトテニス 優勝
バレーボール 優勝
バスケットボール 第3位
個人
柔道重量級 富塚一也 優勝
ソフトテニス 村上・佐藤 第2位
ソフトテニス 村上・佐藤 第3位
小熊・佐久間 第3位
村山・加藤 第3位

全国総合体育大会

ソフトテニス(有明テニスの森公園)
男子団体 1回戦 福島 0-3 岐阜 出場
個人戦 村上・佐藤 0-3 広島 出場
佐久間・小熊 1-3 静岡 出場
村山・加藤 1-3 京都 出場
バレーボール(東京体育馆)
1回戦 福島 1-2 愛媛 出場
柔道(調道館)
リーグ戦
1勝1敗で敗退 福島 2-3 群馬
福島 5-0 京都 出場

昨年度からの経済不況によつて、本校の求人に対しても多大の影響がみられました。今年度の求人は県内で平成9年度に比較し40%、平成10年に比較して14%、県外では同じく53%、46%と大幅に減少しました。特に本校本来の就職先である県外の製造業や建設業の求人件数に大幅な落ち込みが見られた。

このような中で本校の生徒の就職希望者数は例年通りであり、どうすれば生徒を希望通りに就職させることができることかと苦慮していました。

今年度は、職安がFネット求人や企業と生徒の面接会等で積極的に高校卒の求人に協力して頂いたこと、また同窓会の皆様からも多大なご協力が得られ、現在、未定者も職安関係2名、自営縁故関係5名だけとなり、内定率も97%と昨年並みに上昇し、一安心しているところです。同窓会関係のご協力に対し、大

昨年度からの経済不況によつて、本校の求人に対しても多大の影響がみられました。今年度の求人は県内で平成9年度に比較し40%、平成10年に比較して14%、県外では同じく53%、46%と大幅に減少しました。特に本校本来の就職先である県外の製造業や建設業の求人件数に大幅な落ち込みが見られた。

「経済不況の真只中で」

進路指導主事 本田 浩



変感謝しております。

一方、進学の面では、国公立大学に2名、私立大学に28名の推薦入学で合格しています。不合格者は2名だけで、合格率に関しては昨年以上の状況

であります。合格大学実績は表のようになっています。昨年あたりから、進学全般に広き門となつてきつつある傾向

が見られます。未定は現在推薦で1名、一般で4名が受験していますが全員合格してもらいたいものである。

進路担当していて、最近気になることは進路不定者が増加しつつあり、今年度も17名が不定者となつてている。これらの方の指導が今後重要な役割となると思います。

4年生大学合格状況

大学名	平成9年	平成10年	平成11年
岩手大学工学部	1		1
宇都宮大学工学部			1
会津大学	1		
北海道情報大学	1		
八戸工業大学	3	2	1
秋田経済法科大学	1		
東北工業大学	2	2	2
東北芸術工科大学	1		
仙台大学	1		
日本大学工学部	6	10	10
郡山女子大学	1		

進路内定状況

科	機械	電気	電子	情報	建築	環境	化工	合計	
								在籍数	県内
機械	78 (2)	73 (1)	40	39 (10)	38 (10)	38 (5)	77 (20)	383 (48)	
電気	26 (1)	43 (1)	16	11 (5)	12 (5)	17 (3)	52 (14)	117 (29)	
電子	10	7	2	2	1	1	3 (1)	26 (1)	
情報	2	1	1	0	1	3	0	8	
建築	5	3	1	1	0	8 (1)	2	20 (1)	
環境	42 (1)	54 (1)	20	14 (5)	14 (5)	29 (4)	57 (15)	230 (31)	
化工	9	2	3	2	5 (1)	1	2	24 (1)	
合計	0	3	0	0	0	0	2	5	
理系	2	0	0	0	0	0	0	2	
文系	0	0	0	0	0	0	0	0	
進学者数	短大	3	0	0	1 (1)	0	1	2 (1)	
大学	文系	4	3	2	0	2	1	13	
准大学	3	0	0	0	3 (1)	0	0	6 (1)	
訓練校	11	6	10	19 (4)	5 (1)	3	8 (4)	62 (9)	
専門	合計	29	14	15	21 (4)	16 (4)	5	14 (4)	114 (12)
就職希望者	43 (1)	54 (1)	20	14 (5)	18 (5)	31 (4)	57 (15)	237 (32)	
進学希望者	32	16	19	23 (4)	19 (5)	6	14 (4)	129 (13)	
進路不定者	3 (1)	3	1	2 (1)	1	1 (1)	6 (1)	17 (3)	
総計	78 (2)	73 (1)	40	39 (10)	38 (10)	38 (5)	77 (20)	383 (48)	

産業別内定状況

科	機械	電気	電子	情報	建築	環境	化工	合計	
								県内	県外
産業別	建設	09~11	3	1	10	1	1	0	9
	製造	12~34	14	8	26	3	7	0	4
	電気ガス	35~38	1	1	1	0	0	0	0
	運輸通信	39~47	0	0	0	1	1	0	0
	卸・小売	48~61	3	0	1	1	6	1	4
	金融保険	62~69	0	0	0	0	0	0	0
	サービス	72~96	5	0	5	1	1	2	1
	公務	2	0	1	0	1	0	0	0
			28	10	44	7	17	2	13
								1	20
								52	3
								185	26

公務員内定内訳(延数)

職種	一次合格者数	二次合格者数	最終合格者数	
			()は女子内数	合格者数／受験者数
自衛隊2等陸・海・空士	7 / 12 (1)			7 / 12 (1)
曹候補士	0 / 10 (1)			0 / 10 (1)
一般曹候補学生	0 / 10 (1)			0 / 10 (1)
航空学生	0 / 1 (1)			0 / 1 (1)
防衛庁技官	0 / 1			0 / 1
福島県職員	0 / 1			0 / 1
郡山市役所	0 / 4			0 / 4
大越町役場	1 / 1			1 / 1
船引町役場	0 / 1			0 / 1
福島県警	1 / 3			1 / 3
警察事務	0 / 1			0 / 1
千葉県警	0 / 1			0 / 1
東京消防庁(消防官Ⅲ種)	0 / 1			0 / 1
国家Ⅲ種(電気・情報)	0 / 2			0 / 2
税務官 東北	0 / 1			0 / 1
郵政外務	0 / 4			0 / 4
郵政事務	0 / 5 (1)			0 / 5 (1)



学科紹介

電 気 科



機 械 科



- 同期発電機のマイコンによる特性試験
- ◎電気に関する知識と技術を学びます。さらに電子・コンピュータの基本についても学びます。
- ◎電気工学のほか、コンピュータを利用した計測・制御なども総合的に学習します。
- ◎電気機器・電子機器の製造工場や電力会社等で製造・計測・設計・保守などの技術者となることをねらいとしています。

- 機械に関する基礎的な技術を、実習や専門教科を通して総合的に学習し、豊かな創造性をもつ幅広い技術者を養成します。
- ◎技術の進歩に応じた新しい実験・実験設備(NC旋盤、NCフライス、マシニングセンタ、コンピュータ制御置)を積極的に学習します。
- ◎ロボット競技大会をはじめ、各種大会に参加して物作りの技術を身に付け、幅広い製造業において活躍しています。

情 報 技 術 科



- コンピュータ実習
- ◎電気・電子に関する技術の基礎を学び、コンピュータの基本的なしくみやはたらきについて学習します。
- ◎研究所、工場、オフィスなどさまざまな分野で活躍できるコンピュータ技術者を目指し、操作法からプログラミング技術まで幅広く学習します。
- ◎コンピュータを活用した計測・制御・通信の技術について実習を行なながら総合的に学習します。
- ◎第2種情報処理技術者などの資格取得をめざして学習します。

電 子 科



- トランジスター技術、IC技術の基本的な動作を学習して、オーディオ技術・テレビジョン・無線・有線通信技術の学習をします。
- ◎コンピュータを活用して、いろいろなロボットやライトレーザ、ランプ点灯の工作の学習を行っています。
- ◎オーディオ技術、アナログ技術、情報技術の資格取得をめざして学習し、コンピュータ関連、電子機器などの製造・計測・設計・保守等で活躍しています。

株式会社 清水工業

代表取締役
一級建築士 清水 善一
(昭和31年度建築科卒)

郡山市西ノ内一丁目11番7号
TEL (024) 932-4318 (代)

マイクロバス(25人・28人乗り)・ワゴン車(10人・8人乗り)
乗用車・ライトバン・高所作業車・トラック(軽・1t・2t)アルミバン(2t)
3t積載車・冷凍冷蔵車(2t)

有限会社 郡山中央レンタカー

代表取締役 渡辺 俊彦

〒963-8061 郡山市富久山町福原字水尾沢19番地の3
TEL (024)-924-0844-932-8828 FAX (024)-934-5334
千代田火災海上保険 総合代理店
ホームページアドレス <http://www.alles.or.jp/~kooriyam>

箭内邦夫司法書士 土地家屋調査士事務所

司法書士 箭内 邦夫
土地家屋調査士 行政書士 (昭和38年度建築科卒)

事務所／〒963-4312 田村郡船引町大字船引字扇田15-1
TEL (0247) 82-0367 FAX (0247) 82-2027
自宅／〒963-4312 田村郡船引町大字船引字北元町10-3
TEL (0247) 82-1286

●行政相談委員(総務庁)
行政上の無料困りごと相談等、常時受け付けております

調和・創造・特色のある人間の育成

環境システム科



●ポンプ性能試験実習

- ◎生活環境の快適さを求めて、ビルから個人住宅に至まで、居住空間を豊かにするための設備システムの知識や技術について学習します。
- ◎実験・実習を通して、空調の設計・施工・保守管理や給排水・給湯設備の計画や施工・防災設備（スプリンクラー）の仕組み・ソーラーシステム・コンピュータによるビル設備集中管理など設備システム技術の基礎を学習します。

建築科



●模型製作

- ◎建築に関する知識と技術を学び、建築物の設計・施工・監理・技能・技術の基礎を学習します。
- ◎製図・CAD・測量・材料実験・木工・模型・パース等の演習もできます。
- ◎卒業生の多くは、建築士・建築施工管理技士・技能士等を取得し、設計・施工・公務員・技術・技能者として活躍しております。大学（建築系）への進学者も数多くいます。

定時制



●定時制…昼間働き、夜間学習します。

- ◎普通科（1・2年生）

来年4月からは郡山駅前に開校する、定時制・通信制高等学校に移ります。
- ◎工業科（3・4年生）

電気コースと機械コースに分かれて学習しています。

化学工業科



●容量分析

- ◎私たちの身の回りにある衣（繊維、洗剤）、食（調味料、香料）、住（新建材、塗料）エレクトロニクス、自動車関係などの素材について学習します。
- ◎石鹼の製造をして家庭で使ってみます。染料を合成して自分のデザインで布を染色します。また、化学工場を小さくしたような製造プラントで水性ワックスをつくって校内に塗布しています。
- ◎地球環境や身近な生活環境の問題を研究して発表し合います。さらに自然環境の化学分析実習も行います。

民間車検場
車のコンサルタント
CAR SERVICE SHOP
Soceta
The garage you can trust for
reliability and high quality

有限会社 ソエタ自動車

〒963-1304 郡山市熱海町安子ヶ島字対面1-27
TEL (024) 984-3350
FAX (024) 984-3123

車のことなら
おまかせください
各種新車・中古車販売・車検整備
板金・焼付塗装
クレーン・レッカーアクセス

佐藤 実 建築設計事務所

一級建築士 佐 藤 実
(昭和33年度建築科卒)

事務所／郡山市麓山一丁目7番18号ヤマトビル4F
TEL (024) 933-3894 FAX (024) 933-2740

水と空気と人間。
都市環境の快適空間づくり
それが私たちのテーマです。

TEP 株式会社 東北エンタープライズ
本社／福島県郡山市開成4-8-15 〒963-8851
TEL024-933-2555㈹ FAX024-923-2555
仙台支店／仙台市青葉区宮町4-2-22K'sハウズ2F 〒980-0004
TEL022-265-8333㈹ FAX024-265-6395
空気調和設備、給排水衛生設備、消防設備、汚水処理設備の設計・施工・保守管理・リニューアル

平成10年度 基本金報告書

1. 収入の部

項目	金額	備考
繰越金	3,447,970	
本年度基本金	0	
雑収入	15,721	分配金、利息
合計	3,463,691	
・中国ファンド	3,410,685	(野村証券)
・定期預金	53,006	(大東銀行)
合計	3,463,691円	

平成10年度 会務報告

年月	行事名	内容等	場所
H10 4. 3	幹事会 入学式	平成10年度定期総会について	ホテルはまつ 学校
4. 9 10	会計監査	平成9年度会計	学校
5. 7 27	幹事会 三役会 企業内支部情報誌発刊	平成10年度定期総会について 平成10年度総会最終打ち合わせ	ホテルはまつ 龍宮城
6. 6 26	平成10年度定期総会 日立支部総会	会長以下4名出席	ホテルはまつ 日立市
7. 2	企業内支部連絡協議会		ホテルはまつ
9.28	総会反省会		ホテルはまつ
11.16	三役会	今後の活動方針について	学校
H11 1.14	企業内支部連絡協議会 臨時総会		ホテルはまつ
22	幹事会	平成11年度定期総会について	ホテルはまつ
2.25 26	同窓会会報発行 同窓会入会式(全・定)		学校
3. 1 23 31	第21回卒業式 幹事会 会計監査	会長・副会長 平成11年度定期総会について 平成10年度会計	学校 ホテルはまつ 龍宮城

平成10年度 決算報告書

1 収入総額 4,880,906円

2 支出総額 4,325,692円

3 差引残高 555,214円

1. 収入の部

項目	予算額	決算額	増△減	備考
繰越金	-267,637	-267,637	0	
会費	2,466,000	2,340,000	△ 126,000	(373+23)×6,000
入会金	2,400,000	2,439,000	39,000	(400×6,000)+13×3,000
会誌広告料	200,000	100,000	△ 100,000	20,000×5社、広告料
一般寄付	70,000	118,000	48,000	
雑収入	2,000	151,543	149,543	幹事会会費、大原先生寄付、利息等
合計	4,870,363	4,880,906	10,543	

2. 支出の部

項目	10年度予算額	決算額	増△減	備考
基本金	954,000	0	954,000	
会議費	300,000	487,051	△ 187,051	三役会、幹事会
事務費	100,000	113,665	△ 13,665	
慶弔費	250,000	248,661	1,339	餞別、香典等
通信費	1,600,000	1,622,500	△ 22,500	会報送料等
旅費	100,000	150,120	△ 50,120	東京、日立、水戸支部
会誌編集費	700,000	769,020	△ 69,020	会誌印刷
涉外費	100,000	182,050	△ 82,050	関係機関との交渉諸費
卒業生諸費	300,000	281,900	18,100	卒業記念品、会長賞
事務局費	160,000	160,000	0	事務局手当
工業祭	100,000	100,000	0	
支部助成金	50,000	80,000	△ 30,000	東京、日立、水戸支部
学校案内助成	100,000	130,725	△ 30,725	学校案内印刷
予備費	56,363	0	56,363	
合計	4,870,363	4,325,692	544,671	

差引残高 ¥555,214円は次年度へ繰り越します。

平成10年度 転出者一覧

全日制

氏名	教科	氏名	教科
安斎 博	保体	菅原 健治	建築
高久田 稔	電子	新村 善一	環境
鈴木 敏子	音楽	熊田 志郎	化工
八木沼好雄	社会	森田 久子	養護
嘉悦 一壽	〃	二階堂 剛	国語
渡邊 康	国語	北原 千尋	数学
古山 直樹	数学	松尾 翠	英語
御代田喜友	保体	佐藤 孝則	電気
平田 利文	機械	吉田 郁夫	家庭
千葉 公一	〃	夏目 理香	音楽
國道 美行	〃	渡邊 喜充	数学
泉田 定信	電気	丹治 良徳	理科
田母神三知夫	情報	安田 純子	英語
矢吹 二良	建築	渡辺 明子	〃
佐久間 亨	〃		

定時制

氏名	教科
鈴木 就吉	教頭
渡辺 勝男	数学
泰 悅雄	社会
服部 良男	電気
佐藤 文康	機械

事務

氏名	教科
吉田 郁夫	事務

全日制

氏名	教科	氏名	教科
松崎 筆	教頭	渡辺 正一	環境
渡邊 穀郎	国語	片岡 宏記	化工
千葉 修真	社会	鈴木 二美恵	養護
関根 琢美	数学	伊藤 美香	国語
半澤 典子	理科	相澤 充	社会
星 保男	保体	村田 弓子	数学
佐川 公一	〃	古河 修一	〃
阿部 孝一	英語	広田 慎二	理科
鹿岡 国俊	機械	最上 学	音楽
宮部 正吉	〃	佐藤 真紀	家庭
宗像 未寿	電気	野内 康平	機械
吉田 健	電子	遠藤 達雄	電気
服部 良男	情報	伊能 亮太	建築
馬場 彦吉	建築		
池上 邦彦	〃		

定時制

氏名	教科
松浦 健二	教頭
菅野 悅雄	電気
公家 孝典	公民
渡邊 喜充	数学
佐藤 真紀	家庭

事務

氏名	教科
渡辺 輝子	事務

全日制

科	人數
機械科	77名
電気科	70名
電子科	40名
情報技術科	41名
建築科	40名
環境システム科	35名
化学工学科	72名

定時制

科	人數
工業科	15名

小計

15名

合計

390名

●ロボット相撲日本一の快挙
 平成11年12月23日開かれた第11回全日本ロボット相撲全国大会で、東北・関東代表の郡山北工機械科チームがラジコン型の部で優勝。第11代横綱に輝いた。同校の別のチームも同部門で4位入賞、3月にアメリカで開かれる世界大会への出場権を手にする快挙となりました。指導の佐藤教諭も「設計思想を具体化するための取り組みが実を結んだ」村上君と吉田君は「落ち着いて戦えたのがよかつた。すくい板が通用したのが嬉しい」世界大会での抱負も「日本の代表として世界大会でも頑張りたい」と喜びを語っていました。



●ロボット相撲で「横綱」になった吉田大輔君

一級建築士事務所 建築設計・工事監理
KAGA 株式会社 香(カガ)設計
 代表取締役 今泉義明 (昭和36年度郡建)
 〒963-8071 福島県郡山市富久山町久保田字久保田100番地1
 TEL 024-924-0005 FAX 024-923-5487

●カーコンサルタント
Imakawa
 株式会社 今川
 代表取締役 今川直彦 (昭和34年度機械科卒)
 本社〒963-0111 郡山市安積町荒井字東前田37-3 ☎(024)945-1623
 車検センター 郡山市安積2丁目184-1 ☎(024)945-8300
 成田工場 郡山市安積町成田字高田47 ☎(024)945-2478

冷暖房空調・給排水衛生設備
 清化槽及各種水処理・上下水道施設
 消火設備・設計施工管理
山田設備工業株式会社
 代表取締役 山田義顯
 〒961-0856 白河市新白河一丁目251
 TEL (0248)-22-1195 (代) FAX (0248)-23-2150

平成11年度 同窓会役員名

同窓会役員名	氏名	勤務先	学校	年度	学科	組
相談役	植田 英一	県議会議員				
相談役	渡辺憲一郎	郡山市議会議員				
顧問	渡辺 達英	(有)渡達	郡	24	機 1	
顧問	先崎 一郎	(株)東北エンタープライズ	郡	31	機 2	
会長	増子 久治	田村通信防災工業(株)	郡	42	定電 1	
副会長	宗像 俊郎	(株)三春集報社	郡	40	機 2	
副会長	滝田孝太郎	ワールドジャーナル事業部 (有)極東ジャーナル	西	42	電 2	
副会長	大谷 元宏	(有)トスマック	北	53	子 1	
監事	加藤 和大	北東衡機工業(株) 品質管理部	郡	26	機 1	
監事	遠藤 勉	ホンダ工業	北	53	化工 1	
監事	熊田 良治	二本松工業高等学校	郡	40	電 1	
事務局長	大河原勇一	郡山北工業高等学校	郡	36	電 1	
事務局次長	小野 一夫	郡山北工業高等学校	北	54	化工 1	
事務局次長	浦井 照夫	郡山北工業高等学校	北	59	機 2	
事務局会計	達崎 守	郡山北工業高等学校	西	40	電 2	
事務局員	佐々木郁雄	郡山北工業高等学校	西	50	機 1	
事務局員	片岡 宏記	郡山北工業高等学校	北	58	化工 1	
幹事	清水 善一	(株)清水工業	郡	31	建 1	
幹事	平栗 長治	郡山市東部体育馆	郡	31	建 1	
幹事	佐藤 実	佐藤実建築設計事務所	郡	33	建 1	
幹事	赤井田守夫	赤井田造園土木	郡	39	化工 1	
幹事	渡辺 俊彦	(有)郡山中央レンタカー	郡	40	定機 1	
幹事	大内 菊夫	山崎製パン(株) 郡山営業所	郡	51	定電 1	
幹事	浦山 敏	清陵情報高等学校	北	52	機 4	
幹事	縦山 哲男	(株)テックス	北	53	化工 1	
幹事	泉田 定信	福島工業高等学校	郡	34	電 1	
幹事	熊田 志郎	勿来工業高等学校	郡	49	工化 1	
幹事	国道 美行	清陵情報高等学校	北	59	機 2	
幹事	白石勝太郎	大東ビジネス・サービス	郡	39	定機 1	
幹事	古川 弘	(有)古川弘建築設計室	郡	40	建 1	
幹事	橋本 正喜	中国レストラン龍宮城	西	42	機 1	
幹事	渡辺 千尋	清陵情報高等学校	西	43	化工 1	
幹事	矢部 重光	境工業高等学校	郡	48	子 1	
幹事	柳沼 善久	白河実業高等学校	郡	51	子 1	
幹事	吉田 典秀	林精器製造(株)	北	52	機 1	

同窓会役員名	氏名	勤務先	学校	年度	学科	組
幹事	小桧山伸一	郡山地方広域消防組合	北	53	機 2	
幹事	角田 達郎	富田行政センター(市役所たぐみ会長)	郡	37	機 1	
幹事	大内 孝	宇部日東化成(株)	郡	42	電	
幹事	上田 博己	オーエル・エス	西	41	機 2	
幹事	佐藤 伸宣	関彰商事(株)	北	61	化工 1	
企業内支部長	落合 弘	東陽工業(株)	郡	32	機 2	
企業内支部長	桑名 武義	石橋工業(株)	郡	35	機 2	
企業内支部長	青木 博泰	林精器製造(株)	北	52	機 3	
企業内支部長	影山 学	(株)ザイン	北	3	機 3	
企業内支部長	橋本 誠	(株)エディソン	西	46	電 1	
企業内支部長	安斎 文男	テレコム機器(株)	西	41	電 1	
企業内支部長	安斎 芳男	(株)ニノテック	西	41	電 2	
企業内支部長	千葉 利行	日本化学工業(株) 福島工場	西	42	電 2	
企業内支部長	遠藤 清	(株)内藤工業所	西	43	電 2	
企業内支部長	浜津喜久夫	田村通信防災工業(株)	郡	45	子 1	
企業内支部長	添田 健次	八光建設(株)	郡	46	建 1	
企業内支部長	菅井 貞夫	(株)ヨシダコーポレーション	西	46	化工 2	
企業内支部長	大河原俊之	須賀川プレシジョン(株)	郡	49	機 2	
企業内支部長	星 安男	横河エレクトロニクス(株) 郡山工場	西	49	電 1	
企業内支部長	高橋 潤一	(株)金門コレツ 郡山工場	北	56	化工 1	
企業内支部長	本田 昇意	コマツ福島(株)	北	54	機 2	
企業内支部長	早川 実	(株)東北エンタープライズ	北	54	機 3	
企業内支部長	富田 俊貞	ヤマキ電気(株) 郡山事業所	北	58	電 1	
企業内支部長	熊田 春大	白沢建設(株)	北	54	建 1	
企業内支部長	臼井 豊	東洋グループ(株)	北	55	機 3	
企業内支部長	加藤 弘平	(株)龍森 郡山工場	北	59	化工 2	
企業内支部長	岩崎 洋一	(株)ホテルはまつ	北	61	建 1	
企業内支部長	三本木 覚	(株)朝日ラバー 泉崎工場	北	62	機 1	
企業内支部長	水戸 武史	(株)テクノスタッフ	北	3	機 2	
企業内支部長	岡部 徳夫	日新電設(株)	北	4	子 1	

各支部長

東京支部長	小野寺 昭	郡	23	機
日立支部長	荒木 勉	(株)日立製作所	日立事業所	郡 36 機 2
水戸支部長	八代 正雄	水戸 武史	日新電設(株)	郡 34 電 1

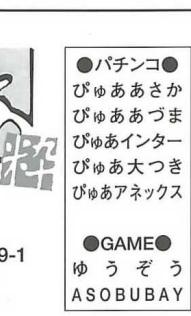
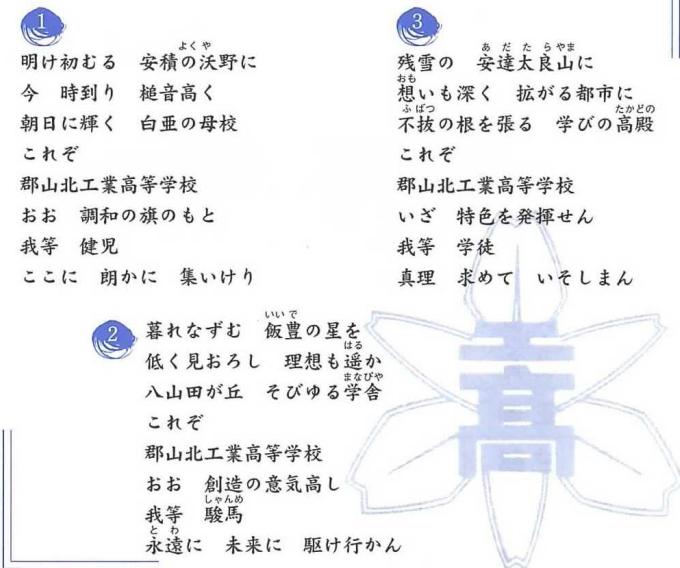
平成11年3月現在の同窓生の総人数

昭和19年4月開校された郡山工業高等学校と、昭和38年4月開校された郡山西工業高等学校が、昭和52年4月、福島県立郡山北工業高等学校となった。平成11年3月まで下表とのおり19,175名の同窓生になりました。

福島県立郡山工業高等学校	福島県立郡山西工業高等学校	福島県立郡山北工業高等学校
昭和19年4月～昭和52年3月	昭和38年4月～昭和52年3月	昭和52年4月～平成11年3月
全日制	全日制	全日制
機械科 2,570名	機械科 1,114名	機械科 2,630名
電気科 852名	電気科 1,059名	電気科 1,795名
電子科 741名	化学工学科 999名	電子科 882名
建築科 1,114名		情報技術科 801名
工業化学科 565名		建築科 883名
		環境システム科 74名
定時制		化学工学科 1,686名
機械科 357名		工業化学科 83名
電気科 222名		
建設科 140名		
産業科 74名		
定時制		
工業科 111名		
機械科 207名		
電気科 184名		
建設科 32名		
小計 6,635名	小計 3,172名	小計 9,368名
計 19,175名		

【校歌】

安西 金造 作詞 岩井 直溥 作曲



営業品目

火災報知設備・構内交換電話設備・消化設備
防火排煙設備・非常用放送設備・テレビ共聴設備
消火器・防犯設備・以上に附帯する一切の業務

田村通信防災工業 株式会社

代表取締役 増子 久治 (昭和42年度電気科卒)

郡山市安積町荒井字下北井前4-1
(024)945-2882代 FAX(024)946-2875



〒963-8041
郡山市富田町字権現林19-1
TEL 024(962)0388
FAX 024(962)0389

 株式会社ザイン
弱電部品製造・精密金型製造、販売
代表取締役 鈴木廣哉(昭和40年度 機械科卒)

本社 〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字前物打57-1
TEL 024-934-0699 FAX 024-922-7403
財迎香港有限公司
香港九龍尖沙嘴赫德道8號26樓C室
TEL 852-2314-3735 FAX 852-2314-3731
雁田財迎五金電子廠
廣東省東莞市鳳山崗鎮雁田管理區
TEL 86-769-7770958, 7770959 FAX 86-769-7770948

 塗料及塗装の専門商社
街にいのどり、くらしに喜び。
株式会社テックス
代表取締役社長 横山哲男

会社 〒963-8845 郡山市名倉14の2(桜小学校前)
TEL (024)-945-1499(代) FAX (024)-945-1485
自宅 〒963-8846 郡山市久留米1丁目41の4
TEL (024)-945-2895

FA・OAのシステムプランナー
 株式会社ニノテック
代表取締役社長 樽川次男
企業内支部長 安斎芳夫
常務取締役
本社/郡山市島二丁目44番2号
TEL 024 (935) 1700(代)

**株式会社
プリベント大沼**
代表取締役社長 大沼良雄
(昭和31年度建築科卒)
郡山市宇賀庄44-1
TEL (024) 945-0605 FAX (024) 947-0580
http://www.media-yoshida.co.jp/o-numa/

●企画 ●設計 ●監理
有限会社古川弘建築設計室
一級建築士事務所
代表取締役 古川 弘
(昭和40年度建築科卒)
〒963-8831 郡山市七ツ池町18-8
TEL (024) 925-5800 FAX (024) 925-5840

本格中国料理
龍宮城
代表取締役社長 橋本正喜
(昭和42年度機械科卒)
本店/郡山市安積4丁目38 TEL (024) 946-3171
西ノ内店/郡山市西ノ内1-13-9 TEL (024) 939-4649
●送迎バスもありますのでご相談下さい。

**ワールドジャーナル事業部
(有)極東ジャーナル**
滝田孝太郎
(西42電卒)
福島支局 〒963-0111 福島県郡山市安積町荒井字神明50
TEL (024) 945-0793
営業本部 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目10-11
TEL (03) 3278-8587
本社 〒862-0950 熊本市水前寺6丁目42-10
TEL (096) 382-9123

我がデジタルワールドに
不可能はない
デジタル・デザインの応用分野は、印刷以外にも生かせます。
例えば、インターネットのホームページ制作やCD-ROM
制作を通して、マルチメディア社会の、あらゆる媒体制作
プロダクションとして飛躍したいと考えます。
 印刷機材総合販売・デジタル製版・マルチメディア関連事業
株式会社ヨシダコーポレーション
YOSHIDA 本社/〒963-0724 郡山市田村町上行合字北川田22-1
TEL 024 (942) 0005 FAX 024 (942) 2233
URL <http://www.media-yoshida.co.jp/>

泉崎村 ヨシダの手造りみそ 通信販売 受付中 TEL 024 (942) 1101
FAX 024 (942) 2239

今、甦る緑の大地
特定建設業 県知事許可
土木・建築・舗装・法面保護・造園工事業
赤井田造園土木株式会社
代表取締役社長 赤井田 守夫
本社/須賀川市一里垣95 ☎ (0248) 76-4171
支店/郡山市細沼町10-12 ☎ (024) 934-4321
FAX (024) 934-4329
営業所/福島・会津

平成11年度 郡山北工同窓会一般寄付者芳名

氏名	卒年・科・組	備考
掘越文雄	郡昭34・機・1	東京都
横田徳寿	郡昭47・工化・1	千葉県
渡辺正春	郡昭48・建・1	千葉県
高原三郎	郡昭27・機・1	愛知県
吉成誠一	北昭62・機・1	千葉県
小林良滋	郡昭28・機・1	栃木県
佐藤実	郡昭33・建・1	郡山市
田母神眞	郡昭33・建・1	埼玉県
伊藤雅紀	北昭62・電・1	三重県
鹿又長治	旧職員	船引町
山川敏夫	郡昭27・機	茨城県
鈴木彰宏	郡昭48・機・2	宮城県
佐野栄一	郡昭40・子	東京都

敬称略、順不同

《一般寄付のお願い》

毎年のことですが同窓生の皆様への会報の郵送や会運営に多額の予算が必要となりますのでぜひとも多くの方々のご寄付をお寄せいただくようお願い申しあげます。

なお寄付金は『一口 2,000円』になっておりますので幾口でも結構です。

本年度より口座番号の記入した振込用紙を同封いたしましたので金額・氏名・卒業年度・学科等記入のうえお願い致します。

事務局だより

13名の方々より合計金額71,000円のご寄付がありました。誠に有難うございました。今後ともよろしくお願い致します。

少子化の影響で本校でも学級減が危惧され検討されておりましたので本年度の会報には学校・学科紹介を入れました。

社会経済状況が悪化している時ですので同窓会への活動も停滞しております。なお一層同窓会が活発になりますよう参加・御協力・御支援をお願い申しあげます。

平成12年度の定期総会では郡山市教育長、丹治勇氏(昭28郡機卒)に講話をいただく予定になっております。総会への多数の参加をお待ちしております。